

# News Release



令和7年2月27日

各報道機関文教担当記者 各位

## 金沢・東京で「復興と観光」シンポジウムを同時開催 先端観光科学研究所が示す能登の観光ビジョン

このたび、金沢大学先端観光科学研究所は、「復興と観光」をテーマとしたシンポジウムを金沢・東京で同時開催し、観光の視点で、令和6年能登半島地震からの復興の在り方について考えます。

シンポジウムでは、発災以降、本研究所の教職員らが取り組んできた「復興と観光」に関連する研究・教育の取り組みについて紹介し、情報共有を図るとともに、これからの能登半島の復興・再生における観光ビジョンについて、活発な意見交換を行います。

については、事前および当日の取材・報道をよろしく申し上げます。

### 「復興と観光」シンポジウム

日 時：令和7年3月3日（月）13：00～16：35

金沢会場：金沢市商工会議所（石川県金沢市尾山町9-13）

東京会場：日本橋ライフサイエンスビルディング9階会議室  
（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

対 象：どなたでも参加可能（入場無料・事前申込が必要）

詳 細：別添のとおり

主 催：金沢大学先端観光科学研究所

共 催：金沢大学金沢大学能登里山里海未来創造センター

※取材の際は、各社記者章を携帯し、腕章などで報道関係者であることを明示してください。

<問い合わせ先>

融合系事務部総務課企画総務係 高島

TEL：076-264-5920

Mail：[yugosomu@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:yugosomu@adm.kanazawa-u.ac.jp)

# 「復興と観光」シンポジウム プログラム

日 時：令和7年3月3日（月）13：00～16：35

金沢会場：金沢市商工会議所（石川県金沢市尾山町9-13）

東京会場：日本橋ライフサイエンスビルディング9階会議室  
（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

## 【プログラム】

13:00 開会挨拶 谷内江 昭宏 能登里山里海未来創造センター長

13:05 趣旨説明 堤 敦朗 先端観光科学研究所所長

### 13:10～15:15 第1部 研究・調査報告

13:10 井出 明 教授 「能登半島地震、記憶の承継」

13:25 清水 哲夫 特任教授 「和倉温泉の現状と復興プランについて～学の役割を考える」

13:40 豊島 祐樹 講師 「能登町における被災建造物の調査と活用」

13:55 森崎 裕磨 助教 「データで見る能登半島地震の影響」

14:15 丸谷 耕太 准教授 「支援活動を行う市民団体と必要な活動資源」

14:30 佐無田 光 教授 「学生ボランティアによる復興ツアーの策定支援」

14:45 米谷 充弘 金沢大学附属病院 准教授

石川 悠 株式会社FitLinX 代表取締役 / 融合学域先導学類4年

「被災者観光の効果に関する医学的研究」

※東京会場からの発表

15:00 野村 章洋 教授 「ウェルネスツーリズム実験と能登への適用可能性」

### 15:20～16:30 第2部 パネルディスカッション

テーマ：災害からの復興・地域再生における観光政策と学術の役割

問題提起：清水 哲夫 特任教授

井出 明 教授

佐無田 光 教授

菊地 直樹 教授

コーディネーター：堤 敦朗 教授

16:30 閉会挨拶 飯山 宏一 融合学域長

※金沢大学先端観光科学研究所 Web サイト【開催案内】でもご確認いただけます。

URL：<https://tabi-sciences.w3.kanazawa-u.ac.jp/2025/02/17/rrsympo/>

# 趣旨

昨年1月1日に発生した令和6年能登半島地震以来、金沢大学先端観光科学研究所の教職員らが取り組んできた「復興と観光」に関連する研究・教育・支援の取り組みについて紹介し、大学内外関係者と情報共有を行うとともに、能登半島の復興・再生における観光ビジョンについての議論を深める。

13:00

開会挨拶：谷内江 昭宏 能登里山里海未来創造センター長

13:05

趣旨説明：堤 敦朗 先端観光科学研究所所長

**第1部** [研究・調査報告] 司会：菊地 直樹 教授

13:10

「能登半島地震、記憶の承継」

井出 明 教授

13:25

「和倉温泉の現状と復興プランについて

～学の役割を考える」

清水 哲夫 特任教授

13:40

「能登町における被災建造物の調査と活用」

豊島 祐樹 講師

13:55

「データで見る能登半島地震の影響」

森崎 裕磨 助教

14:15

「支援活動を行う市民団体と必要な活動資源」

丸谷 耕太 准教授

14:30

「学生ボランティアによる復興ツアーの策定支援」

佐無田 光 教授

14:45 東京会場からの発表

「被災者観光の効果に関する医学的研究」

米谷 充弘 金沢大学附属病院 准教授

石川 悠 株式会社FitLinX 代表取締役／先導学類4年

15:00

「ウェルネスツーリズム実験と能登への適用可能性」

野村 章洋 教授

15:20-16:30

**第2部** [パネルディスカッション] コーディネーター：堤 敦朗 教授

テーマ：「災害からの復興・地域再生における  
観光政策と学術の役割」

問題提起：清水 哲夫 特任教授 佐無田 光 教授

井出 明 教授

菊地 直樹 教授

16:30

閉会挨拶：飯山 宏一 融合学域長

主催：金沢大学先端観光科学研究所

共催：金沢大学能登里山里海未来創造センター

# 復興と観光

# シンポジウム

開催日

2025.

3.3 月

13:00-16:35

会場

金沢市商工会議所

(石川県金沢市尾山町9-13)

日本橋ライフサイエンスビルディング

9階会議室 (東京都中央区日本橋本町2-3-11)

オンライン配信併用

申込方法

以下の申込フォームより申込期限まで  
にお申込みください。

[申込期限]

令和7年3月3日(月) 16:00

<https://gakkai-gran.jp/entry/nfs2025.html>

